

4年9月18日

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：悠心彩中西・ホリデイ市原

施設種類：グループホーム・小規模多機能ホーム

会議開催日時：令和4年8月20日

開催場所：悠心彩中西・ホリデイ市原

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為文章を送付し書面での会議を行う

出席者：  
(人数)

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	2人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他(代表者、管理者、施設職員等)			5人

### 議題①

#### 《グループホーム現況報告》

- ・入居者数9名(男性2名・女性7名) ・平均年齢87.3才
- ・平均介護度 2.1 ・事故 3件 ヒヤリ 1件

#### 【活動状況】

- ・父の日、紫陽花ドライブ、七夕会、ひまわりドライブ、夏祭り、誕生日会

#### 【今後の予定】

- ・花火大会、敬老会、彼岸花ドライブ

#### 《小規模多機能ホーム現況報告》

- ・利用者の状況説明 ・平均介護度 1.6 ・事故 2件 ヒヤリ 1件
- ・車両事故 1件

#### 【活動状況】

- ・父の日、七夕会、誕生日会

#### 【今後の予定】

- ・ドライブ、花火大会、敬老会、おやつ作り、誕生日会

議題② 「身体拘束廃止（虐待防止を含む）」について・・・別紙にて報告

- ・8月10日に身体拘束廃止検討会を実施し、検討内容を全職員へ周知しました。検討内容は「身体拘束廃止・虐待防止について（身体拘束とはどのようなものか・対象となる具体的な行為・高齢者虐待防止法・高齢者虐待の種類など）」再度確認し、徹底しました。  
現在、身体拘束対象者はおられません。

—ご意見・ご要望—

- ・感染対策をしながら、個人を尊重し支援される事、本当に努力等大変と思います。今後も各関係機関と連携をしつつ、質の高い支援を期待しています。
- ・いつも母がお世話になりありがとうございます。コロナの問題以降、面会や外出といったことができず、本人も家族も淋しい思いをしていますが、皆様の支援により生活できていることに感謝しています。職員の方々の研修や御努力により、介護の幅・深さもうかがい知ることができます。今後も利用者の皆様が不安なく施設利用できるよう、よろしく願いいたします。
- ・グループホームでは、身体拘束、虐待について研修されています。定期的に研修を繰り返すことで理解が深まり、その結果、自分の中での気づき、事業所の中での気づきに繋がっていくと思えますので、継続して実施していただければと思います。  
小規模多機能ホームでは、利用者について、関係機関、特に医療機関と密接に連携し、対応されている様子がうかがえます。健康管理に関する細かな対応が必要な利用者が増加していますので、利用者の特性やニーズに応じたサービス提供が複雑化し大変だと思えますが、事業所内で随時、情報共有しながら対応をよろしく願います。  
7月から、市内でもコロナ感染者数が増加していますので、利用者、職員の皆さんの健康管理には十分にお気を付けください。
- ・毎日お世話になりありがとうございます。受け入れて頂き大変助かっています。本人の行動がだんだん難しくなるので、家庭でも世話が難しい状態になりつつあります。この前まで出来ていたのになぜなんだと苛立たしい気持ちも出てきます。ホリデイさんでは細部にわたり注意して対応していただいております。利用者それぞれの事を考えた対応で本人もよろこんでいると感じています。今後もよろしく願います。